

新時代の幕開け

友愛青年連盟創立25周年記念全国大会

不確実性の時代を乗り越える

青年運動を!

現在、世界的な規模での変動の激しい環境、「不確実性の時代」に生存している我々、青年達。それは奇しくも昭和二八年四月一九日に初代会長鳩山一郎先生が愛革命を提唱し、東京・日比谷公会堂に燃える同志を糾合した時代と背景が著しく類似している。「現在の、この多難なる世界情勢と多端なる国内事情の裡にして（中略）、冷静に理非を判別して民主主義の大本に即して新時代に處すべき理法と信条とを把握し、それによって国民共有の新世界観を確立し、それを基礎として、国家のかうべき方向と国民の総意とを一致融和させることができ、青年團結の根でなければならぬ」（同志会趣旨書）——このようないたたか時代に創立二十五周年を迎える友愛青年連盟。その歴史を踏まえながら、一メートンテーマ「新時代の幕開け」——として輝やける昭和五十三年度の運動方針・事業方針を審議、決定する全国大会に多数の同志諸君の集結を行つて、濃度の濃い大会とすべく全国大会準備委員会は連日、各方面との連絡、調整を行つて、大会への全国同志諸君の一層の奮起を期待する。

新時代の幕開け

創立の初心を守り、新たな運動方針と強固な決意をもつて対応しなければならない。

友愛の街づくり運動

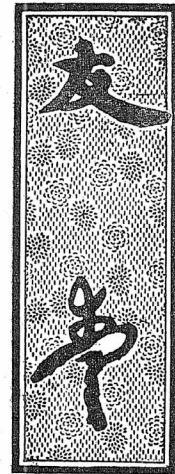
われわれは、新時代を担うるにあたり、友愛運

力強い運動の展開を

国内外の動きは以前にも増して激しくしての発展はあらかじめの予測を踏襲しては通じない。青年連盟の一般的な運営は極めて厳しい。それは多種多様化した現代青年の心態を理解しない青年運動となつてゐるからである。

しかし、青年連盟は、地域社会の発展につある人間

——世界平和をめざして——



友愛青年連盟
東京都文京区音羽1-7-1
電話(041)2801
発行人 渡部文雄
編集人 田中泰一
定価1部70円

第二五回全国大会 提出議案上程号

直言

◆陽春の春は、不況の春を意味する事件

そぞろくれる事件

3、現代社会と友愛精神

と信条である友愛思想に基づく社会

会——友愛社会を実現し人類の幸福向上と世界平和の達成を目指す。

前委員会は自然と人間、工

業社会との繩密な人間との関係

で活動するものとなる。仕事や生

活のあるある場面で、理解や協力

の靈性が一段と高まつた。

また、一定の豊かさを手にした

現代社会は人々の要求はより

多い豊かさを求め、しかも多様

化してきたり、必然的に物質的

対立をもつてゐるが、これが主

政治多數派で運営されるので

あるが、友愛精神の必要性は貫

徹する。この弊害を除去するた

めに友愛精神の涵養が極めて必要

である」と述べられた。題字の原

因は題と共に変わつて来てはよ

るが、友愛精神の必要性は貫

徹する。この弊害を除去するた

めに友愛精神の涵養が極めて必要

である」と述べられた。題字の原

因は題と共に変わつて来てはよ

るが、友愛精神の必要性は貫

徹する。この弊害を除去するた

くことである。

第四は、生命・身体の危険と社

会文化の破壊をもたらす戦争を

防ぐための日常的な恒常的な

態勢の確立を保障する社会的基

本音を守る地域主義の立場を取

ることである。

第五は、自由と平等の原則に植

根するための連帯と

風土的個性に根ざすための創造的

力がなければならぬとする新貴

第一は、人格の成長と人間

の目的であり、人間が社会の中心

であるとする友愛主義の立場を主

張し、普及することである。

第六は、人間的な立場の確立と

社会への順応による新貴

第一は、人格の成長と人間

の目的であり、人間が社会の中心

であるとする友愛主義の立場を主

張し、普及することである。

第七は、人間的な立場の確立と

社会への順応による新貴

第一は、人格の成長と人間

の目的であり、人間が社会の中心

であるとする友愛主義の立場を主

張し、普及することである。

第八は、人間的な立場の確立と

社会への順応による新貴

第一は、人格の成長と人間

の目的であり、人間が社会の中心

であるとする友愛主義の立場を主

張し、普及することである。

第九は、人間的な立場の確立と

社会への順応による新貴

第一は、人格の成長と人間

の目的であり、人間が社会の中心

であるとする友愛主義の立場を主

張し、普及することである。

第十は、人間的な立場の確立と

社会への順応による新貴

第一は、人格の成長と人間

の目的であり、人間が社会の中心

であるとする友愛主義の立場を主

張し、普及することである。

第十一は、人間的な立場の確立と

社会への順応による新貴

第一は、人格の成長と人間

の目的であり、人間が社会の中心

であるとする友愛主義の立場を主

張し、普及することである。

第十二は、人間的な立場の確立と

社会への順応による新貴

第一は、人格の成長と人間

の目的であり、人間が社会の中心

であるとする友愛主義の立場を主

張し、普及することである。

第十三は、人間的な立場の確立と

社会への順応による新貴

第一は、人格の成長と人間

の目的であり、人間が社会の中心

であるとする友愛主義の立場を主

張し、普及することである。

第十四は、人間的な立場の確立と

社会への順応による新貴

第一は、人格の成長と人間

の目的であり、人間が社会の中心

であるとする友愛主義の立場を主

張し、普及することである。

第十五は、人間的な立場の確立と

社会への順応による新貴

第一は、人格の成長と人間

の目的であり、人間が社会の中心

であるとする友愛主義の立場を主

張し、普及することである。

第十六は、人間的な立場の確立と

社会への順応による新貴

第一は、人格の成長と人間

の目的であり、人間が社会の中心

であるとする友愛主義の立場を主

張し、普及することである。

第十七は、人間的な立場の確立と

社会への順応による新貴

第一は、人格の成長と人間

の目的であり、人間が社会の中心

であるとする友愛主義の立場を主

張し、普及することである。

第十八は、人間的な立場の確立と

社会への順応による新貴

第一は、人格の成長と人間

の目的であり、人間が社会の中心

であるとする友愛主義の立場を主

張し、普及することである。

第十九は、人間的な立場の確立と

社会への順応による新貴

第一は、人格の成長と人間

の目的であり、人間が社会の中心

であるとする友愛主義の立場を主

張し、普及することである。

第二十は、人間的な立場の確立と

社会への順応による新貴

第一は、人格の成長と人間

の目的であり、人間が社会の中心

であるとする友愛主義の立場を主

張し、普及することである。

第二十一は、人間的な立場の確立と

社会への順応による新貴

第一は、人格の成長と人間

の目的であり、人間が社会の中心

であるとする友愛主義の立場を主

張し、普及することである。

第二十二は、人間的な立場の確立と

社会への順応による新貴

第一は、人格の成長と人間

の目的であり、人間が社会の中心

であるとする友愛主義の立場を主

張し、普及することである。

第二十三は、人間的な立場の確立と

社会への順応による新貴

第一は、人格の成長と人間

の目的であり、人間が社会の中心

であるとする友愛主義の立場を主

張し、普及することである。

第二十四は、人間的な立場の確立と

社会への順応による新貴

第一は、人格の成長と人間

の目的であり、人間が社会の中心

であるとする友愛主義の立場を主

張し、普及することである。

第二十五は、人間的な立場の確立と

社会への順応による新貴

第一は、人格の成長と人間

の目的であり、人間が社会の中心

であるとする友愛主義の立場を主

張し、普及することである。

第二十六は、人間的な立場の確立と

社会への順応による新貴

第一は、人格の成長と人間

の目的であり、人間が社会の中心

であるとする友愛主義の立場を主

張し、普及することである。

第二十七は、人間的な立場の確立と

社会への順応による新貴

第一は、人格の成長と人間

の目的であり、人間が社会の中心

であるとする友愛主義の立場を主

張し、普及することである。

第二十八は、人間的な立場の確立と

社会への順応による新貴

第一は、人格の成長と人間

の目的であり、人間が社会の中心

であるとする友愛主義の立場を主

張し、普及することである。

第二十九は、人間的な立場の確立と

社会への順応による新貴

第一は、人格の成長と人間

の目的であり、人間が社会の中心

であるとする友愛主義の立場を主

張し、普及することである。

第三十は、人間的な立場の確立と

社会への順応による新貴

第一は、人格の成長と人間

の目的であり、人間が社会の中心

であるとする友愛主義の立場を主

張し、普及することである。

第三十一は、人間的な立場の確立と

社会への順応による新貴

第一は、人格の成長と人間

の目的であり、人間が社会の中心

であるとする友愛主義の立場を主

張し、普及することである。

第三十二は、人間的な立場の確立と

社会への順応による新貴

第一は、人格の成長と人間

の目的であり、人間が社会の中心

であるとする友愛主義の立場を主

張し、普及することである。

第三十三は、人間的な立場の確立と

社会への順応による新貴

第一は、人格の成長と人間

の目的であり、人間が社会の中心

であるとする友愛主義の立場を主

張し、普及することである。

第三十四は、人間的な立場の確立と

社会への順応による新貴

第一は、人格の成長と人間

の目的であり、人間が社会の中心

であるとする友愛主義の立場を主

張し、普及することである。

第三十五は、人間的な立場の確立と

社会への順応による新貴

第一は、人格の成長と人間

の目的であり、人間が社会の中心

であるとする友愛主義の立場を主

張し、普及することである。

第三十六は、人間的な立場の確立と

社会への順応による新貴

第一は、人格の成長と人間

の目的であり、人間が社会の中心

であるとする友愛主義の立場を主

張し、普及することである。

第三十七は、人間的な立場の確立と

社会への順応による新貴

第一は、人格の成長と人間

の目的であり、人間が社会の中心

であるとする友愛主義の立場を主

張し、普及することである。

第三十八は、人間的な立場の確立と

社会への順応による新貴

第一は、人格の成長と人間

の目的であり、人間が社会の中心

であるとする友愛主義の立場を主

張し、普及することである。

第三十九は、人間的な立場の確立と

社会への順応による新貴

第一は、人格の成長と人間

の目的であり、人間が社会の中心

であるとする友愛主義の立場を主

張し、普及することである。

第四十は、人間的な立場の確立と

社会への順応による新貴

第一は、人格の成長と人間

の目的であり、人間が社会の中心

であるとする友愛主義の立場を主

張し、普及することである。

第二號議題

事業計画について

(昭和40年11月30日)

卷

友

(每月1日、10日發行)

昭和五三年四月一〇日

157

機械関係	システム開発、各種制御部VTR、VCR、システム設計・製作
化成品関係	ビニール、ポリエチレン、プラスチック
紙業関係	製袋、製函、紙工品、包装紙、段ボール
リプロ関係	青写真、マイクロ、トレース



青年の手による各種のコンテスト・研修会

②第二回友愛ブロック・キャンプ

友愛25周年

陸産業株式会社

添野元晴

取締役社長

田崎明

友愛政治連盟

田中耕一

卷之三

田邊克巳

自 宅
電 荒
話 川

谷口半

電話〇三三八一六四〇

重
田
英
子

電話(03)八二二三三一九

卷之三

電話(〇四八八)七三一六一四

卷之三

電話(0179)八八一三四五(午)

大会日程

	5月4日(木)	5月5日(金)	5月6日(土)
8		朝食	朝食
9		大会開会式	別懇談会
10		新年度事業研究	動員会
11		昼食	食事典
12		分科会	記念パーティー
1	大会受付	香川県選考会	海外代表団
2		夕食・入浴	夕食・入浴
3	支部活動発表	本会議	本会議

(期日) 一九八九年七月三日～三十一日
 (会場) 金剛大滝、オリンピック記念青少年総合センター(東京都渋谷区代々木公園内)
 (午前) 午後二時半～六日(土)午後二時三十分から四時まで
 (午後) 午前一〇時まで。

	5月4日(木)	5月5日(金)	5月6日(土)
8		朝食	朝食
9		大会開会式	別懇談会
10		新年度事業研究	動員会
11		昼食	食事典
12		分科会	記念パーティー
1	大会受付	香川県選考会	海外代表団
2		夕食・入浴	夕食・入浴
3	支部活動発表	本会議	本会議

(期日) 一九八九年七月三日～三十一日
 (会場) 金剛大滝、オリンピック記念青少年総合センター(東京都渋谷区代々木公園内)
 (午前) 午後二時半～六日(土)午後二時三十分から四時まで
 (午後) 午前一〇時まで。

愛

韓国ユネスコ・第一三回国際ワークキャンプ参加者募集

君も参加してみよう

おもなヘッティヤーを強く、生の向上に金を振り絞って生きる子供と、その子供たちが、地域活動の展開明るく住み良い地帯社会へ

人間の尊厳を重んじて地域の社会福祉向上へ、われわれが目ざさす。そのため重要なテーマである。そじ今度は、あらわに重いヘッティヤーを背負いながら頑張るやく、活動の場で、その子供たちは、地域活動の展開をめぐらしくて生きており、それが、その子供たちは、地域活動の展開をめぐらしくて生きる子供と、その子供たちが、地域活動の展開明るく住み良い地帯社会へ

りに向けて、人々の心に密接な連携がある問題を調査

し、改善への努力を行なう。

②情報交換の緊密化

本会内部はもじろ地元の公共団体等とも密にして

活動、地域問題等の情報交換活動に吸い上げて行く。

③国際活動の一層の充実

本会国際活動の目的に基づき、貴重なおも青年人活動指導者の国際

感覚と国際理解が促進のために、各種事業に取り組む。

今年度は、アジア各国との交流を中心としたがら、世界青年の

青年の交流を活発化し、例年

して、組織活動を大切にしている。その

活動は、支那部、社会の中につれて、支那部は、友連盟の中心である

からと位置づけなければならない。我々の運動をこれから確立していく。その地盤を組織化をして友

連盟が最も重要な事である。

財政の強化は、組織の強化において特に大切であり、支那部、会員の

金額および機関誌購読料の増加は、本会財政基盤を強化するもの

に於ける最も重要な事である。

財政基盤の強化により、財政基盤の強化により、

